

西部センターだより

1号

R5.4.17

「WBC 侍 ジャパンとしまねの社会教育」

もうずいぶん前の出来事のように思いますが、WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）で世界一となった侍ジャパンの戦いには感動しましたよね。準決勝での村上選手のサヨナラヒットには、それまでが苦労していただけに私も涙がこぼれました。さて、そんな侍ジャパンとしまねの社会教育とどんな関係があるのでしょうか？

しまねの社会教育では、その流儀を「集って 楽しんで 学んで 動いて 変えていく」としています。これを、侍ジャパンの動きと重ねてみると・・・

「集って」：侍ジャパンへの招集です。大リーグから参加したヌートバー選手もおり、全賞が知り合いというわけではありませんが、まずは集いました。

「楽しんで」：「宇田川さんを囲む会」の開催。それまでなじめなかった宇田川選手を巻き込もうと、ダルビッシュ選手が開催した飲み会です。

また、大谷選手をはじめ多くのメンバーが、決勝まで試合を、滅多にない機会を「楽しむ」ことを口にしていました。

「学んで」：投手陣は進んでダルビッシュ投手に質問し、学んでいました。また、大谷選手の打撃練習を見て学ぶ選手も多く、技術だけでなく心持ちの面でも学びの場面にあふれていました。

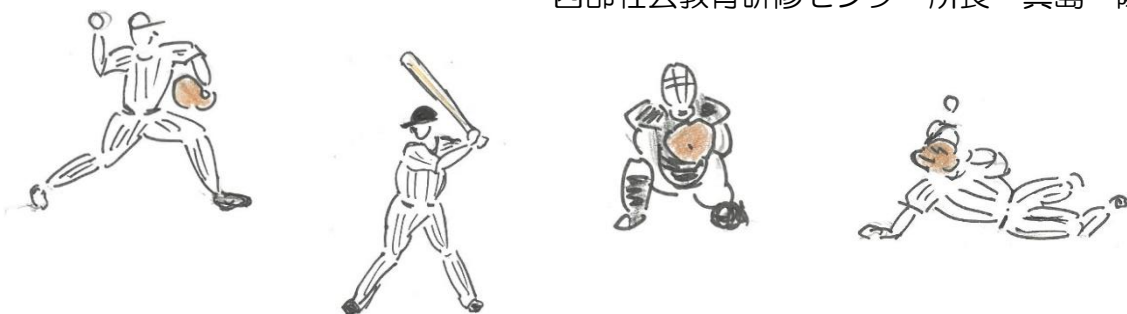
「動いて」：もちろん日本最高峰の能力を持った選手達ですが、自分にできる最高のパフォーマンスを発揮すること、自分にできることをやるのがいわゆる「動いて」ということになります。大谷選手のバントも素敵でした。

「変えていく」：これにはいろいろなことが考えられます。一つは、結果として歴史に残る準決勝・決勝となったこと。メキシコの監督が「野球界の勝利だ」と言っていましたが、子ども達に野球好きが増えるかもしれません。一つは、ここでの学びを各自が自分のチームに帰って活かすこと。もう一つは、彼らの試合を通して元氣や勇氣をもらった私たちが何かしら白々に活かすことです。

さらに栗山監督に象徴される、お互いが「尊重・信頼」する姿勢と、「世界一」という確固たる目標を全員が共有したことで成し遂げた結果だと思えます。

侍ジャパンは正に「しまねの社会教育の流儀」の実践を通して、夢を実現したのではないのでしょうか。「人の想い」（と「しまねの社会教育」）の偉大さを改めて感じる出来事でした。

西部社会教育研修センター所長 真島 陽一



【社会教育にかかわる人材養成研修事業】

* コロナウイルス感染症拡大状況等により、日程を変更する可能性があります。

| 月 | 日 | 曜 | 研修・講座名 | 会場 | 備考 |
|----|-------------------------|-----------------|--------------------|-------------------|-----------------------|
| 5 | 24 | 水 | 第1回 公民館等職員研修 | いわみーる | |
| 6 | 2 | 金 | コーディネーター研修 | 浜田合庁 | |
| | 14 | 水 | 第2回 公民館等職員研修 | いわみーる | |
| | 24 | 土 | 放送大学主催 公開講演会 | 松江市民活動センター | |
| | 29 | 木 | 第3回 公民館等職員研修 | いわみーる | |
| 7 | 11 | 火 | しまねの社会教育基礎講座（益田会場） | 吉賀町ふれあい会館 | |
| | 13 | 木 | しまねの社会教育基礎講座（浜田会場） | いわみーる | |
| 8 | 23 | 水 | 第1回 ファシリテーター養成講座 | いわみーる | |
| 9 | 7 | 木 | 第2回 ファシリテーター養成講座 | いわみーる | |
| | 22 | 金 | 第3回 ファシリテーター養成講座 | いわみーる | |
| 10 | 4 | 水 | 公民館等職員専門研修 | あすてらす | 東西合同開催 |
| | 19 | 木 | 第4回 公民館等職員研修 | いわみーる | |
| 11 | 30 | 木 | 第5回 公民館等職員研修 | 江津少年自然の家 | 東西合同開催 |
| 1 | 12~22 23~2/2 (予定) | 土・日 祝日 除く | 社会教育主事講習B | 生涯学習概論 社会教育経営論 | オンデマンド |
| 2 | 5~9 13~16 (予定) | | 社会教育主事講習B | 生涯学習支援論 社会教育演習 | いわみーる ライブ・集合 集合 |

【社会教育にかかわる調査・研究事業】

1. しまね学習支援プログラムの普及
2. 「親学プログラム」「地域魅力化プログラム」に関する調査
3. 公民館等実態調査
4. 市町村の社会教育にかかわる研修状況調査

【市町村支援事業】

- ①市町村等が主催する社会教育に関する事業・研修・会議等について相談に応じ、助言や情報提供します。
- ②計画・企画の相談に応じ、必要に応じて、講師・ファシリテーター・支援者等の役割を果たします。

【社会教育の情報提供/学習相談】

- ・情報誌「しまねの社会教育だより」
- ・センターホームページ
- ・学習相談

- 社会教育・生涯学習に関する教材貸出
- ・書籍の閲覧・貸出
 - ・放送大学コーナーでの視聴・貸出



事業内容

*写真は昨年度の研修の様子

「種」から住民とともに育てる事業づくり

- つながりを活かしたり広げたりしながら、住民の当事者意識を育てていく事業の企画・立案、実践と、成果・今後の展望の発表

- * 5回シリーズ
- * 第5回は、島根県立少年自然の家で**東西合同発表会**



公民館等職員研修

公民館等職員 専門研修

人づくり・つながりづくり・地域づくりの核となる公民館等をめざして

- 人づくり・つながりづくりの核となる公民館等の運営のあり方と中堅公民館等職員に求められる資質・能力について考える

〔講師〕 那覇市若狭公民館（NPO法人地域サポートわかさ）
館長 宮城 潤 氏



コーディネーターとしての実践力を高める

- 地域と学校の連携・協働に向け、地域の多くの人、団体を巻き込んだ地域学校協働活動について考え、今後の実践に向け意欲を高める

〔講師〕 島根大学大学院 教育学研究科
講師 大野 公寛 氏



コーディネーター 研修

地域の生活に根ざす 学びの可能性

- 基調講演「学びにより人とつながるWell-beingの実現と地域における社会関係資本」

〔講師〕 放送大学 心理と教育コース 教授 岩崎 久美子 氏

- トークセッション「島根県の社会教育の強みを知る」

『社会教育』編集長 近藤 真司 氏
放送大学大学院生 山本 竜司 氏

放送大学主催 公開講演会 (公民館等職員対象)

“集って”“楽しむ”からの動きをつくる

- しまねの社会教育の基礎的な考え方や実際を知り、会教育を推進していくために必要なことやできることを学ぶ場とします。

〔講師〕 浜田教育事務所調整監
益田教育事務所企画幹



しまねの社会教育 基礎講座

“対話の場づくり”を楽しむ

- 住民のつながりづくりや、課題解決に向けた地域の動き等につなげることができる参加型学習を活用したワークショップを企画・進行できる力を高める場とします。

- * 3回シリーズ
- * 第3回は、ファシリテート演習



ファシリテーター 養成講座

社会教育主事となりうる資格を付与することを目的とした講習です。

- * 単年での一括受講のほか、年度を越えて科目事に分割受講もできます。全科目単位取得者は、「社会教育士」と称することができます。

社会教育主事 講習B



中国・四国地区社会教育研究大会 島根大会

「地域の教育資源（ひと・もの・こと）を活かした人づくり・つながりづくり」

日程：令和5年11月16日（木）～17日（金）

会場：島根県民会館（松江市殿町158）

参加者：中国・四国地区各県及び市町村の社会教育委員、
社会教育関係者、社会教育に興味がある方

参加費：3,000円（資料代税込）

11/16 全体会
アトラクション
開会行事
基調講演
パネルディスカッション

浜田商業高校
郷土芸能部

11/17 人づくり・つながりづくりを進める分科会

- (1) 地域づくり×社会教育
- (2) 福祉×社会教育
- (3) 子ども×社会教育
- (4) 社会教育委員×未来



講師

明石 要一 氏

コーディネーター

岩本 悠

氏（島根県教育魅力化特命官）

パネリスト

大地本由佳

氏（浜田市魅力化コーディネーター）

田原 俊輔

氏（益田市高津中学校主幹教諭）

藤原 睦己

氏（NPO法人 KEYS代表）

コメンテーター

明石 要一

氏（千葉敬愛短期大学学長）

事例提供者

海士町・雲南市・川本町・益田地区
香川県・広島県・高知県・鳥取県

* 社会教育委員研修は、今年度は行われません。

例年、この研修にご参加いただいている皆様には、中国・四国地区社会教育研究大会へ参加いただきますようご案内申し上げます。この機会に、中国・四国各地の社会教育の実践を聞き、情報交換や協議を通して交流を深め、明日への活力としていただきたいと思います。

* しまねの社会教育基礎講座について

平成27年からこの名称に変わり、センターにあって不動の位置にある講座です。しまねの社会教育の基礎的な考え方や実際を知り、社会教育を推進していくために必要なことやできることを考えます。

講座内容は、教育事務所の調整監、企画幹の講義と、当センター主催の“公民館等職員研修”受講者による事例発表、演習で構成されています。特に初めて社会教育に関わる行政担当者、公民館等職員におすすめてですが、近年は、学び直しのために受講される方も増えています。

各市町村の情報を交換しながら、何ができるか一緒に考えてみませんか。

* 職員紹介

所長

真島 陽一

社会教育主事

寺本 典則

社会教育主事

木地谷里志

会計年度任用職員

家田ゆかり

会計年度任用職員

田淵 由香



昨年度に引き続き、このメンバーです(^_^)。笑顔をあふれる元気になる研修（ちょっとした苦労も?）を提供していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

西部センターだより 2023年度 1号（令和5年4月17日）

発行 島根県立西部社会教育研修センター

〒697-0016 浜田市野原町1826-1（いわみーる 3F）

TEL：（0855）24-9344

FAX：（0855）24-9345

Eメール：seibu_shakaikyoku@pref.shimane.lg.jp

URL：https://www.pref.shimane.lg.jp/seibu_shakaikyoku/